

地域探究(出前授業)

◆◆地域研究の出前授業報告◆◆

3月17日(月)、1年生に向けて地域研究の出前授業が行われました。講師は上溝祭り実行委員会副会長の倉橋さんです。授業は3時間にわたり、上溝祭りについての講演会と実物のお神輿を見ながらの解説が行われました。

まず、1時間目には上溝祭りについての講演会が行われました。講師の方から、上溝祭りが明治40年頃から続いていること、100年以上の歴史が詰まっていることが紹介されました。また、毎年お神輿の手入れが行われていることも説明されました。

2・3時間目には、1クラスずつ学校の近隣にあるお祭りの倉庫に移動し、実物のお神輿を見ながら解説を受けました。生徒たちは、1トンの重さのお神輿を80人で担いでいることに驚きました。

生徒たちは、上溝祭りが100年以上続いていることや、毎年お神輿の手入れが行われていることに感動しました。また、1トンの重さのお神輿を80人で担ぐことに驚き、祭りの来場者数の多さにも驚きました。今年の上溝祭りにはぜひ参加したいという声もありました。今後、上溝の歴史やお神輿の歴史、地域独自の行事の起源、江戸時代の上溝祭りについて知りたい。という生徒もいました。

